

イブニングレセプション **特別編** ～ 理事長とのタベ～

Evening
Reception

令和8年 **7月29日(水)**
15:30-19:00

TKP新橋カンファレンスセンター 14階
[東京都千代田区内幸町1丁目3-1 幸ビルディング]

JAMSTECは、河村新理事長のもと、今年度より新しい中長期計画がスタート致しました。

今年度最初のイブニングレセプションは特別編として、河村理事長からご挨拶、これまでの研究についてお話させて頂き、新しい体制でのJAMSTEC運営の方向性を御説明させて頂く機会とします。題して、～理事長とのタベ～を開催致します。理事長とドリンクを傾けながらお話をする、会員のみなさまと楽しい時間を過ごしたいと思います。

昨年から賛助会で続けてきた、「産業連携強化(双方向の技術交流)」は今年度、更に活動を強化して参ります。皆様の新しい事業展開がこの賛助会からスタートする、そんな機会を増やして参ります。ご期待ください。

特別
講演

自己紹介、そしてこれからの JAMSTECについて

国立研究開発法人海洋研究開発機構 理事長 河村 知彦

賛助会の皆様にはいつも大変お世話になり、ありがとうございます。3月まで東京大学に勤務しており、直近の3年間は全学の広報・コミュニケーションを担当していました。研究者としての専門分野は海洋生態学、特にアワビやウニなど藻場の生物を長年研究してきました。深海域を主要な研究フィールドとしているJAMSTECに来ることは想定外でしたが、研究者人生の最後の仕事として、海洋の研究開発の進化・発展のため微力を尽くしたいと思います。今回、私のこれまでの研究をご紹介しますとともに、これからのJAMSTECについての考えを述べたいと思います。

JAMSTEC賛助会セミナー イブニングレセプション特別編 ～ 理事長とのタベ～

日時 令和8年7月29日(水) 15:30-19:00

場所 TKP新橋カンファレンスセンター 14階
[東京都千代田区内幸町1丁目3-1 幸ビルディング]
<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/cc-shimbashi-uchisaiwaicho/>

申込締切 令和8年7月17日(金)

Googleフォームからのお申し込み

以下URLもしくはQRコードからアクセスしお申し込みください
<https://forms.gle/BKjzzLixHkACg1rU9>



SCHEDULE

15:00 ● 受付(開場)《会場:ホール14E》

15:30 ● ご挨拶と開催趣旨のご説明

15:35 ● **特別講演** 自己紹介、そしてこれからのJAMSTECについて

国立研究開発法人海洋研究開発機構 理事長 河村 知彦

16:05 ● 質疑応答

16:10 ● **講演1** ホバリング型AUVの海底環境調査及び水産資源調査への活用

海洋における自律型無人探査機AUV(Autonomous Underwater Vehicle)が果たす役割は、近年ますます大きくなっており、令和5年4月に閣議決定された、第4期海洋基本計画においても、海洋科学技術における重要な基盤技術の一つとされ注目されています。当社は、2019年にホバリング型AUV「YOUZAN」を導入し、現在、様々な業務に活用していますが、本講演では「YOUZAN」による海底環境調査及び水産資源調査への活用の一部を紹介します。

いであ株式会社
外洋調査事業本部 外洋調査部
高島 創太郎 様

1995年入社後、環境調査分野に従事。SIP1期「海のジバング計画」にてAUVの民間技術移転に注力し、その後、ホバリング型AUV「YOUZAN」の運用を主導。2025年より、執行役員 外洋調査事業本部 本部長としてプロジェクトを統括。



16:40 ● 質疑応答

16:45 ● **講演2** 沿岸域におけるモニタリングや養殖場における水中ドローンを用いたへい死魚回収

株式会社マリン・ワーク・ジャパンは、海洋の物理観測、海水や底質試料の採取～分析、観測・分析データの取りまとめ、機材の設計・製作といったサービスを提供しており、JAMSTECの船舶や施設の運用支援も行っております。今回は、沿岸域における取組例として、水中タイムラプスカメラによるモニタリング、海況自動観測システム、養殖場における水中ドローンを用いたへい死魚回収についてお話いたします。

株式会社マリン・ワーク・ジャパン
営業部 技術営業グループ
安田 愛 様

1999年株式会社マリン・ワーク・ジャパン入社、2010年までJAMSTECの船舶で基礎生産量測定の観測技術員に従事。観測データの管理公開部門を経て2016年技術営業部門に配属。沿岸海域のモニタリングや養殖場の省力化に向けたサービスを担当。



17:15 ● 質疑応答

17:20 ● 休憩、懇親会会場へ移動《会場:ホール14G》

17:30 ● 【理事長とのタベ】(-19:00)

【お問い合わせ・ご連絡先】

国立研究開発法人海洋研究開発機構東京事務所 賛助会事務局 (担当: 永橋/小原)
電話: 03-5157-3900 E-mail: sanjokai@jamstec.go.jp



JAMSTEC 国立研究開発法人
海洋研究開発機構
apan Agency for Marine-Earth Science and Technology